

★貸出可能な独歩の作品一覧★

※内容細目(作品タイトル) OR 全文検索(作品タイトル) AND 著者名等(独歩) で検索可能

〈独歩文庫〉

明治文學全集 66 國木田獨歩集 (筑摩書房) No.94

武蔵野 源おぢ 忘れえぬ人々 河霧 富岡先生 牛肉と馬鈴薯 女難 第三者 正直者 湯ヶ原より 少年の悲哀 夫婦 春の鳥 運命論者 巡査 酒中日記 馬上の友 悪魔 畫の悲み 空知川の岸邊 非凡なる凡人 鎌倉婦人 二少女 帽子 號外 恋を恋する人 竹の木戸 窮死 疲労 節操 二老人 都の友へ、B 生より 肱の侮辱 湯ヶ原ゆき 鎌倉妙本寺懷古 秋の入日 群書ニ涉レ アンビション 吉田松陰及び長州先輩に関して 不知庵訳『罪と罰』 養子 吾が知る少女の事を記す 波濤 大連灣占領後の海事通信 苦悶の叫 豊後の国佐伯 想出るまゝ 唯暗を見る 新体詩の現状 高山文学士の論文に就て 夜の赤坂 福澤翁の特性 陶庵侯に就て 予の作物と人気 余が日記の過去現在 自然を写す文章 我は如何にして小説家となりしか 十年前の田園生活 予が作品と事実 雑談 余と自然主義 病床雜記 愛読せる外国の小説戯曲 不可思議なる大自然 独歩氏の作に低徊趣味あり(夏目漱石) 独歩式の特長(徳田秋声) 渋谷時代の独歩(田山花袋) 日光時代(田山花袋) 鎌倉在住前後の独歩氏(齋藤弔花) 国木田治子未亡人聞書(国木田治子/述) 国木田独歩論(中島健蔵)

牛肉と馬鈴薯 (岩波文庫) No.172

牛肉と馬鈴薯 正直者 女難 富岡先生

牛肉と馬鈴薯・酒中日記 (新潮文庫) No.173

死 牛肉と馬鈴薯 巡査 富岡先生 少年の悲哀 空知川の岸邊 酒中日記 運命論者 春の鳥 岡本の手帳 号外 疲労 窮死 渚 竹の木戸 二老人

日本の文学 6 (ほるぷ出版) No.174

武蔵野 源おぢ 忘れえぬ人々 河霧 牛肉と馬鈴薯 畫の悲み 少年の悲哀 富岡先生 酒中日記 空知川の岸邊 運命論者 非凡なる凡人 馬上の友 春の鳥 号外 竹の木戸

武蔵野 (新潮文庫) No.177

武蔵野 郊外 わかれ 置土産 源叔父 星 たき火 おとづれ 詩想 忘れえぬ人々 まぼろし 鹿狩 河霧 小春 遺言 初孫 初恋 糸くず

〈独歩関連〉

ふるさと文学館（ぎょうせい）

別れ 鎌倉妙本寺懐古 湯ヶ原より(以上第18巻) 豊後の国佐伯(第51巻)

日本文学全集 12（集英社）

たき火 源おじ 武蔵野 忘れえぬ人々 河霧 牛肉と馬鈴薯 富岡先生 少年の悲哀 酒中日記 空知川の岸辺 運命論者 非凡なる凡人 春の鳥
号外 竹の木戸 二老人 詩

〈大畠所蔵〉 ※柳井にも所蔵あり。7巻以外貸出不可。

国木田独歩全集 全10巻別巻1（学習研究社）No.64～

第1巻 詩・小品・随想・評論

第2巻 たき火 星 源おぢ おとづれ 武蔵野 野菊 火ふき竹 忘れえぬ人々 詩想 まぼろし 死 二少女 河霧 鹿狩 わかれ 無窮 驟雨 関山越 遺言
郊外 初恋 置土産 小春 初孫 帰去来 牛肉と馬鈴薯 巡查 浪のあと 一火夫 湯ヶ原より 富岡先生 画の悲み 少年の悲哀 園遊会 鎌倉婦人
指輪の罰

第3巻 空知川の岸辺 酒中日記 神の子 日の出 別天地 非凡なる凡人 運命論者 馬上の友 悪魔 山の力 第三者 正直者 捕虜 女難 親子 一家
内の珍聞 雪冤の刃 春の鳥 夫婦 田舎教師 帽子 あの時分 号外 入郷記 恋を恋する人 肱の侮辱 波の音

第4巻 泣き笑ひ 疲労 窮死 都の友へ、B生より 湯ヶ原ゆき 都の友へ、S生より 暴風 節操 渚 竹の木戸 二老人 国木田独歩著 童児の星の夢 ディ
ケンズ著 国木田独歩訳 糸くづ モーパッサン著 国木田独歩訳 非凡人 ツルゲーネフ著 国木田独歩訳 宝 国木田独歩訳 怠惰屋の弟子入
り アルフォンズ・ドオデ著 国木田独歩訳 騙術の妙 大飯喰ひ 因果物語 黒衣仙 舟の少女 三騙術 石清虚 姉と妹 髯漢 宿営の二夜 女丈夫
決闘家 愛国者 人生 国木田独歩訳

第5巻 愛弟通信 日記 書簡

第6巻 欺かざるの記 前篇

第7巻 欺かざるの記 後篇 ※柳井に複本あり(貸出可)

第8巻 フランクリンの少壮時代 両ケトー アブラハム、リンコルン 吉田松陰文 横井小楠文 ネルソン ウェリントン 自然の心 三美人

第9巻 病牀録 遺稿 補遺 序・例言・画賛 断片 未確定雑稿

第10巻 国木田独歩年譜、追悼・特集号、作品紹介文・批評文、日記、附編 研究文献目録、補遺(画賛(『漫画天地』) 東金市の旅客 荒野吟 書簡補
遺)、別冊補遺(秋郊 句 鎌倉の裏山)